

気象庁一カ月予報

～今月末にかけて低温に注意！

気象庁は6月18日、一カ月予報を発表した。鹿児島県で記録的な降雨を観測している。昨年は広島県にて局地的な豪雨に見舞われ多数の犠牲者が出た。至るところで火山の噴火が観測され、また群馬県では局地的な突風被害（ダウンバースト）も観測されている。このような荒れた天候は今後どうなっていくのか、これからの農作業や作物の生育にも影響する為、気にかかる所だ。梅雨はどうなるのか、6月20日から7月19日までの平均気温と降水量、日照期間の見通しを見た。

○向こう一カ月の天候

太平洋高気圧の日本付近への張り出しは、平年に比べて弱い

○気温

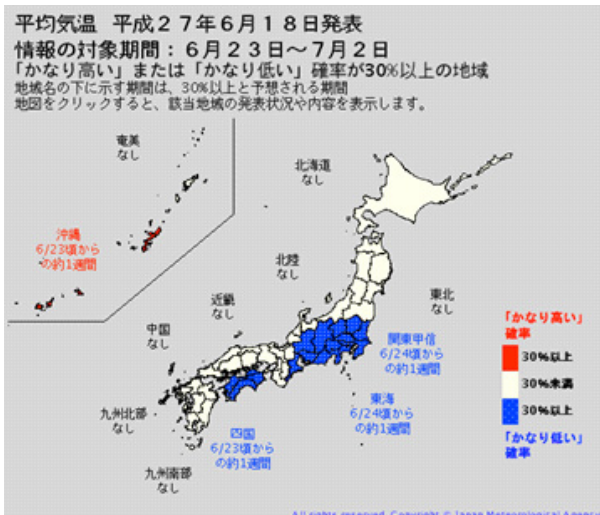
東・西日本は期間の前半はかなり低くなる所がある見込み。西日本は、向こう一カ月も引き続き低い見込み。沖縄・奄美は高く、東海・関東甲信越では異常天候早期警戒情報が発令中。

○降水量

北・東日本と西日本日本海側は、前線の影響を受けにくく、平年並みか少ない見込み。沖縄・奄美は湿った空気の影響を受けやすく多い見込み。

○日照時間

北日本と東日本日本海側は平年並みか多い見込み。沖縄・奄美は少ない見込み。



以上の予報から6月24日からの1週間は沖縄・奄美は高温に注意、また四国・東海・関東甲信越にかけては低温に注意が必要。気になる梅雨明けだが、現在発表されているのは沖縄のみとなっている。沖縄では梅雨明けは平年6月23日ころだが12日早い6月11日頃となっている。梅雨入りが平年より遅かった奄美・九州南部・北陸はこれから梅雨本番となり鹿児島県では既に過去の最高雨量を更新し、更なる土砂災害に注意が必要となっている。今後の農作物管理には十分気を付けて頂きたい。

地酒を追い求める蔵 「日榮」

北陸新幹線が3月14日に開業し首都圏から北陸が近くなりました。もちろん物理的な時間が短縮になったこともさることながら、心で感じる距離も身近になったように感じます。

加賀百万石、前田家の城下町金沢は戦災にも合わず古い街並みを残し、独自の文化・生活様式が今も受け継がれている情緒ある地方都市です。

「日榮」は文政年間の創業以来その金沢の地で、ひたすら酒造りに励んできた蔵元です。現在、新幹線によって多くの方の方が石川県を訪れた際にお酒は地元の産品として、また食中酒として多くの方の注目を集めていますが、地元・県外の方を問わず、真に多くの皆さまに喜んでいただけるお酒を
 (次ページへ続く)

(前ページより続く)

追い求めた時、最も魅力的な選択は弊社が地酒にこだわる蔵元になるという選択だと思っています。

「地酒」と呼ぶにはその土地で生産された原料(米)をその土地の水・気候・風土で醸すことが最低限の条件であると弊社は考えています。更に言うなら、それらの殆どが地元で消費されていることが地酒の魅力であると考えます。

そんな「地酒」であればこそ、はるばる新幹線で金沢にやってきた人が、地元の加賀料理や地元の食材と「地酒」を楽しみ、首都圏では手に入らない土産として持ち帰っていただき、真に「地酒」の価値を楽しんでいただけるものと考えています。また、そういう存在でなければ、首都圏の料飲店の地酒の飲み比べの魅力も増さないでしょう

し、百貨店や大型施設での地元フェアも開催の意味を感じなくなってしまうのではないかと考えています。

弊社は全国の蔵の中でも地元契約栽培米の使用率はかなり高い方であり、農家さんの顔の見える原料調達と地元杜氏による製造に力を入れて「地酒」の製造、販売を行っている蔵元です。金沢にお寄りの際は是非お試し頂ければ幸いです。

~~~~~

当社名古屋支店取引先であります石川県金沢市に本社のある日栄商事株式会社のルーツとなります兄弟会社中村酒造株式会社(創業文政年間 1818年~1830年)社長の中村太郎様からご寄稿頂きました。紙面をお借りしまして、御礼申し上げます。



中村家が金沢市へ寄贈した中村記念美術館(春)内にある旧中村邸  
(<http://www.kanazawa-museum.jp/nakamura/>)



中村酒造 客人(まれびと)(ローマ教皇に献上した神子原米を100%使用)

## 《役員交代のお知らせ》

2015年6月24日の株主総会に於きまして、役員交代がございましたのでご案内申し上げます。

【退任ご挨拶】 常務取締役総務経理本部長 川村 芳輝

この度の弊社株主総会の終了をもって、常務取締役総務経理本部長を退任することになりました。在職中の8年間は弊社のみならず、関菱化学(株)並びに(株)愛農の監査役として皆様と共に歩んで参りました。この場を借りまして退任の挨拶とさせていただきます。皆様、どうも有難うございました。

【新任ご挨拶】 常務取締役総務経理本部長 岩織 宏之

この度、川村前常務に代わりまして新たに拝命しました岩織宏之と申します。今後は社業発展のために尽くして参りますので皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

気象庁からの一カ月予報が発表されましたが、九州南部では記録的な大雨により被害も出ており、農作物への影響も大変懸念されます。被害に遭われました方々には、心よりお見舞い申し上げます。梅雨はもうしばらく続きますが、天候が安定し更なる被害拡大とまらない事を心から願うばかりです。

編集事務局：南部、助川

電話：03-5275-5511/E-mail： [macjournal@mcagri.co.jp](mailto:macjournal@mcagri.co.jp) URL <http://www.mcagri.jp>